

昨年は宝小中学校新校舎建設をはじめ小中学校の義務教育施設は順調に整備が進み、社会教育、社会体育の振興も著しいものがあります。

教育界に広く貢献している都留文科大は、八億円余りの経費をもって本部棟の建設に着手しており、また研修、厚生施設の整備、教授陣の充実、市民との密接な交流などにより、名実ともに全国に誇る学園が実現されつつあります。「市民皆体育」の拠点として、また六一年山梨国体の受入れ体制として、さらに文科大を中心とする学園のまちづくりの一環として「総合スポーツ公園」を年次計画で完成すべく準備しておりますが、施設内容は二四ヘクタールの敷地にあらゆる競技ができるよう配慮するとともに、市民憩の森、市民美術館も併設したいと思っております。

また、下谷四丁目に農村教養文化体育施設を、裏三ツ峠に青少年の育成研修施設「グリーンロッジ」を建設中であり、まもなく完成しますが、勤労者の文化体育の交流、青少年の健全育成に大いに活用していきたいと念願します。

農林業の振興施策につきましては、農村総合整備モデル事業を中心に山村振興対策事業、地域農政特別対策事業、新林業構造改善事業などを強く推進します。

厚原地区には約四億円の費用を

もって土地改良、区画整理、道路橋梁建設事業を実施し、宝、盛里地区に生活環境改善センター（公民館）などを建設いたします。

地域づくり、人づくりを進め、農地の開発、有効土地利用の推進などにより、住みよい農村地域の形成を図ります。

産業の振興施策につきましては、基幹産業の繊維産業は、専門的な指導による技術の向上、企業の体質改善を推進してまいります。

昨年施行された「産地振興法」の適用を受けて、繊維産業に関する技術開発、設備投資などを進めて、構造不況業種としてのイメージを打破し、産地将来の展望をきわめなければなりません。

なお、商工業全般の振興を図るため、市産業振興対策審議会において振興策をねると同時に業界の発展と企業従事者の研鑽研究の場として産業会館の建設に着手します。

以上、年頭にあたり所信の一端を申しあげましたが、昨年策定した長期総合計画を土台として、この中であらゆる施策を十分吟味し、昭和六十年代における市勢の望ましい水準を明らかにして、これに到達するため万全を期したいと考えます。

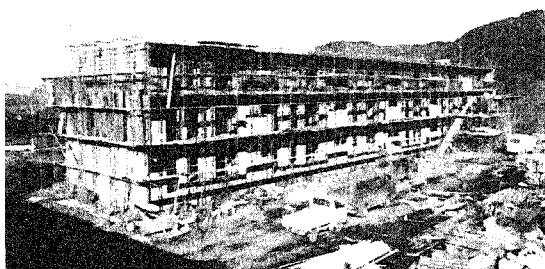
都留市にとって、一、九八〇年代は飛躍の時代となるよう渾身の努力を傾注する覚悟であります。皆様のあたたかいご支援ご協力をお願いして新年のあいさついたします。

市営権現原団地

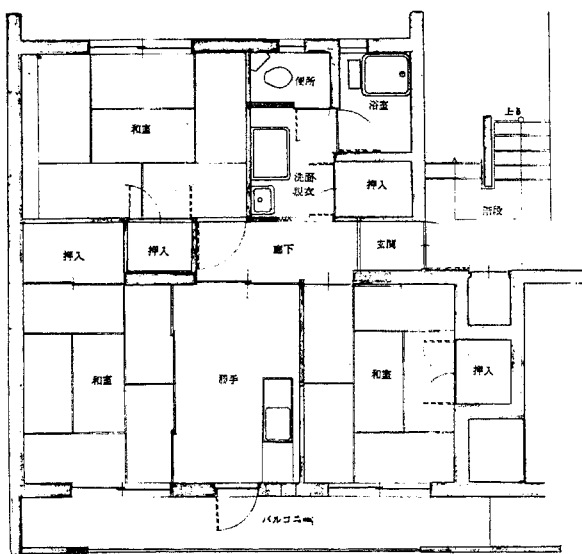
入居者募集

昭和54年度建設の市営住宅の入居者をつぎの要領により募集いたします。

- 一、建設場所 都留市小野地内権現原団地
- 二、構造規格 鉄筋コンクリート造四階建、第二種住宅の3K
- 三、入居資格
 - (イ)市内に住所または、勤務地がある者
 - (ロ)現在同居または、同居しようとする親族がある者



▼ 見取り図



- 四、収入基準
 - (一)婚姻の届けをしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者（婚姻予定者を含む）
 - (二)収入基準の固定収入がある者
 - (ホ)現在住宅に困窮している者
- 五、選考方法
 - (イ)昭和54年度中の総収入金額から所得税法、公営住宅法に定める各種の所得控除を差し引いた金額を12カ月で割り、月額が4万7千円以下であること

- 六、申し込み期間
 - 昭和55年1月21日（月）から2月6日（水）までの執務時間中（平日午後5時、土曜正午まで）
- 七、申し込み場所
 - 市役所管理課管財係
- 八、入居時期
 - 昭和55年3月下旬予定
- 九、家賃
 - 2万円前後の予定
 - 不明な点は電話等でお問い合わせください。

都留市営住宅入居者選考基準に従い、申し込み者多数の場合は、公開抽せんを行いません。

☎ 3-11111内線216